

総社小教育目標

未来に向かって
かがやく子

校長通信 No3

くすのき



平成 28 年 6 月 23 日

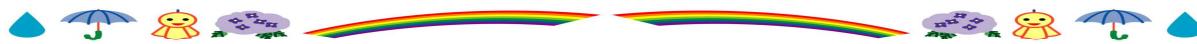
めざす子ども像

やさしい子
たくましい子
すすんで学ぶ子



校舎の周りの木々の緑も一雨ごとに濃くなり、中庭の紫陽花は雨に濡れて美しさを増しています。

いよいよ 1 学期も残り少なくなっていました。梅雨の季節、体調を崩しやすい時期ですが、このシーズンのみであるプール学習に子ども達が元気で取り組めますよう健康管理をよろしくお願いします。



「すすんで学ぶ子」の育成のため

◇読み聞かせ

今年度も「こすもす」の皆さんに読み聞かせを行っています。また、絵本の寄付などもしていただき、読書の習慣化に向けて力を貸しいただいています。

読み聞かせをする本は、幅広いジャンルの本に接することができるよういろいろなジャンルから、興味や関心を持って聞けるように、ミニトマトを育てている時期には、トマトに関係した絵本を読むなど時期に合わせて選んでいます。読書の楽しさを味わってほしいと思っています。



図書委員会児童による 1 年生から 2 年生までの読み聞かせも行っています。上級生の読み聞かせを楽しみにしており、読んでもらった後の感想も意欲的に伝えてています。図書委員の子ども達も楽しんで聞いてもらえるようにとグループで読み方の工夫を話し合い、練習をして臨んでいます。

◇辞書引き

自ら学ぼうとする態度やすべての教科の基盤となる語り力を培うことをねらいとして、本年度から「辞書引き」に全学年で取り組んでいます。子ども達が、ちょっとした隙間の時間にも意欲的に辞書引きに取り組んでいる姿が見られます。「もう 90 も調べたよ」と嬉しそうに 2 年生の子どもが報告してくれました。



「やさしい子」の育成のため

◇あいさつ運動

総社小学校が笑顔いっぱいの学校になるように、あいさつ運動に取り組もうという提案が計画委員会と生活委員会から出され、代表委員会で話し合われました。その結果、計画委員会と生活委員会の二つの委員会が取組を推進することとなり、現在ピロティー一や各教室であいさつ運動が展開されています。誰とでもどこでも気持ちのよいあいさつが交わし合えるようになります。子ども達の人間関係に広がりがでてくることを願っています。

教室で

ピロティーで



6 年生教室で



◇いじめについて考える週間の取組

(いじめゼロ みんなえがおの 総小っ子)

6 月 6 日（月）から 17 日（金）まで「総いじめについて考える週間」とし、学校におけるいじめの未然防止といじめを許さない意識や態度を子どもにはぐくむために、校長講話、生活委員会の児童朝礼での呼びかけ、各学級での人権学習など様々なことに取り組みました。

* 本校のいじめ防止基本方針は、ホームページに載せています。



各学級で考えた目あての掲示



6 月の品格目標は「思いやり」

相手の気持ちを考えて行動していますか。

○相手に必要だと感じたことを言葉や行動に表します

○互いに助け合って生活します

朝礼では、総社小学校をいじめのない笑顔いっぱいの学校にするために大切なことを絵本「わたしのいもうと」を元に考えました。人は、コップに入れた水があふれるように心が辛いことで一杯になったとき、生きる力がなくなってしまうことがある。自分の何気ない一言が相手の人生を変えてしまうかもしれない。そんなことも話しました。児童朝礼の後、図書室に大勢の子どもが「わたしのいもうと」を借りるために訪れたそうです。

ご家庭でも本を手にしていただき、感想等伝え合うとともに、いじめについて考えていただけたらありがたいです。来週、子ども達は、「思いやり」を行動に表すための目あてを各自で決めて取り組みます。